

かんのんらいごうずえま  
観音来迎図絵馬



◇大きさ (cm) : 縦 101.4 × 横 71.9 × 縁厚 3.4

◇奉納年 : 江戸時代から明治時代か

◇奉納者 : 鈴木柳女

◇作者 : 不明

◇解説 : 画面はキリ材1枚によって構成されており、画面左上の観音と右下の人物は、<sup>こふん</sup>胡粉(白色顔料)下地に彩色され、画面には金砂子(金箔を粉にしたもの)が施されます。

「来迎図」は、一般的には、阿弥陀仏が雲に乗り、死者を迎えに来る様子を描いたものです。しかし当作品においては、阿弥陀仏ではなく<sup>かんのんぼさつ</sup>観音菩薩が飛来し、右下の人物を導く様子が描かれている点が特徴です。